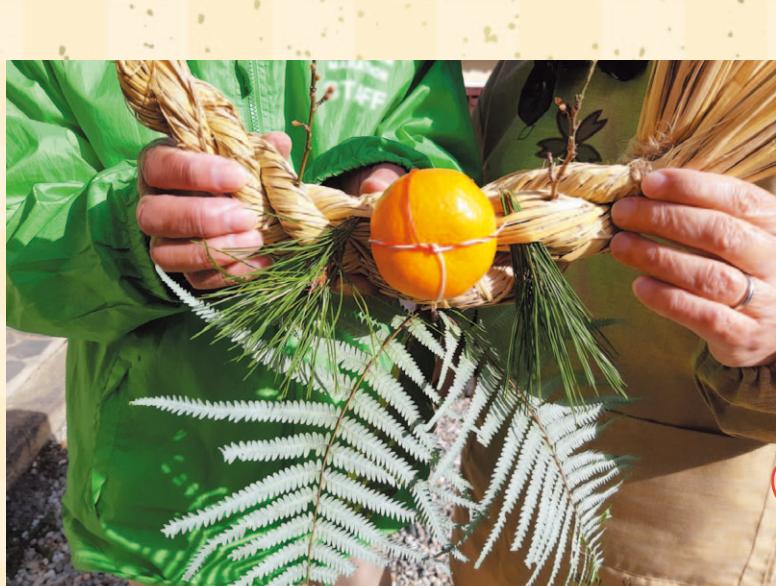


# なんたん 社協だより

第51号  
2022. 1



## 手作りのしめ縄で迎える お正月



## —〇〇 毎年手作りのしめ縄を作られている日吉町の湯浅さんにインタビュー



### ＊ しめ縄作りを始めたきっかけは？

約20年前に私の義理の父親と代替わりするときに後を引き継ぐ形で作り始めました。作り方は、本やインターネットで調べたり、地域の先輩方に教えてもらったりして覚えました。私の家族にも後を引き継いでいってほしいと思っています。

### ＊ 每年どのくらい作っているのですか？

ここ数年は、自宅用と神社や地域のために7～8本を作り、お正月に飾っていただいています。新年を家族と手作りのしめ縄で迎えられることをありがとうございます。

## 目次

年男・年女さんにインタビュー／新年のご挨拶	..... P. 2
食からつながるプロジェクト@なんたん	..... P. 3
厚生労働省「健康寿命をのばそう！アワード」受賞のご報告	..... P. 3
〇〇はじめました！～地域のみなさんの一歩～	..... P. 4
ふだんのくらしをしあわせに～社会福祉協議会のご紹介	..... P. 5
オレンジガーデニングプロジェクトのご報告	..... P. 6



南丹市社協マスコット  
「ニヤンたん」



謹賀新年  
2022

## 年男さん年女さんに インタビュー!

## あなたの2022年の目標は何ですか

2022年は寅年。南丹市社協が運営する事業所をご利用の年男・年女を迎える皆さんに「今年の目標」を伺いました。

皆さまが今年も笑顔で過ごせますように！



さり織りの仕事をがんばりたい。それから、ユニバーサルタジオジャパンへ行きたいです！

「あじさい園」をご利用  
片山 知穂さん(24歳)

さり織りの仕事をがんばりたい。  
そして、『嵐』に会いたいです！

「あじさい園」をご利用  
川勝 暖香さん(24歳)

2022年も仕事をがんばりたいです。特にJR八木駅の清掃、クリークの納品をがんばりたいです。  
「あじさい園」をご利用  
大内 勝資さん(36歳)

車いすテニスへの挑戦、建築士としての経験を活かした寺社の模型作り、人物画と風景画も描きたいです！

「ひより舎」をご利用  
菅原 幸三さん(60歳)

自分のことは自分でできるように元気でいることです。元気でいられるように肉・魚・野菜のバランスを考えた食事をしています。

「ほほえみかぐら訪問介護事業所」をご利用  
武中 マサエさん(84歳)

2022年の目標は、元気で健康に暮らすことです。皆さんとお話することが楽しいです。

「ほほえみ八木通所介護事業所」をご利用  
左から  
松本 松枝さん 山口 春代さん 浅田 すがさん(お三方とも96歳)

## 新年のごあいさつ



南丹市社会福祉協議会  
会長 吉田 進

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、当会の運営・活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年は、延期されていたオリンピック・パラリンピックが開催されました。選手たちの活躍に胸を躍らせ、このまま社会が明るくなつていけばと期待しましたが、程なく緊急事態宣言が出され、様々な自粛要請がなされるなど、日常生活でも我慢を強いられる日々が続きました。

それでも、日本国民の感染予防に対する意識は高く、ワクチン接種が進んだこともあって、この秋にはかなり収束に向かいました。しかしながら、どこかで私たちの不安は今なお拭えません。こうして、私たちは、コロナ禍以前は当たり前であった何気ない日常生活がいかに幸せで尊いも

のか、身に染みて思い知らされることになりました。

ところで、地域福祉を進める上で社会的孤立はとても大きな問題です。コロナ禍が長びくことで、この問題にいつも拍車がかかってしまうのではと、とても危惧しています。

社協では、こんな時だからこそ見守り活動やつながりづくりの新たな形を模索し、私たちは身近な人たちとつながっていて地域で幸せに暮らせる実感をもてる、あるいはそれが当たり前になるような取り組みを、地域の皆さんと一緒に進めなければならないと強く思っています。

まだしばらくは、コロナ禍の不安を完全に拭い去れないかもしれません、かといって私たちは「ふだんの暮らしのしあわせ」を諦めてしまうわけにはいきません。

社協は、どんな時も皆さんに寄り添う存在として、皆さまが「明日もきっと幸せだろうと思える今日」を過ごせるように、より一層精進したいと決意を新たにしています。

皆さまのご健康とご多幸を祈念いたしますとともに、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 食からつながるプロジェクト @なんたん

### 食からつながるプロジェクト @なんたんとは…

助け合いや交流のある地域づくりを目的とした食糧支援の取り組みです。

令和3年10月に日吉地域を対象に実施したところ、企業・団体・地域の皆さまから多くの食糧をご提供いただきました。お渡しした方からは喜びの声をいただき、この取り組みを継続する必要性を感じています。

南丹市社協は、この地域に暮らす全ての人が、ひとりぼっちで悩むことがないよう、これからも「つながり」をキーワードに地域づくりを進めていきます。



集まった食糧

- お米 852.4kg
- お米以外の食糧 1671点



プロジェクトの様子をなんたんテレビ「もぎたてニュース」のお便りコーナーに投稿しました。



YouTube

### 協力企業・団体 ご協力ありがとうございました

- |                       |               |                 |
|-----------------------|---------------|-----------------|
| ● (有)アグロス胡麻郷          | ● 川辺 紅市       | ● みんなの居場所わっかつか！ |
| ● (株)井筒ハッ橋本舗 新光悦店     | ● (株)湖池屋 京都工場 | ● 吉田農園          |
| ● 共栄産業(株) 明治国際医療大学事業部 | ● (有)弘 悅      | ● 龍澤寺           |
| ● (株)京都黒豆屋 地域の店 ぴーぱる  | ● J E F O     | ● 民生児童委員の皆さま    |
| ● 京都中部総合医療センター看護専門学校  | ● 浄欣寺         | ● ふれあい委員の皆さま    |
| ● きらくファーム みこと農園       | ● 徳林寺         | (敬称略・順不同)       |
| ● グリーンランドみずほ(株)       | ● (株)藤勝商店     |                 |



### みんなでやった! みんなで一步プロジェクトが、 第10回 健康寿命をのばそう! アワード

### 優良賞を受賞いたしました。

(厚生労働省 老健局長 優良賞／団体部門／介護予防・高齢者生活支援分野)

健康寿命をのばすことを目的として優れた取組を行う団体を表彰する、厚生労働省主催の「第10回 健康寿命をのばそう！アワード」において、「みんなで一步プロジェクト」が優良賞を受賞しました。

健康ごろくにご参加の皆さまはじめ、協力してくださった多くの皆さまのおかげで受賞することができたものと感謝いたします。



# ○○はじめました！地域のみなさんの一歩

## 地域に根ざした福祉施設をめざして

美山こぶしの里（社会福祉法人七野会）では、美山町内の商店の協力を得て出張販売をしてもらう取り組みを始めました。この取り組みの発案者である宮本施設長に、お話を伺いました。

### 始められたきっかけは？

宮本 私は今年の春に、人事異動で京都市内から美山に来ました。

京都市内から来た者としては美山の広大な面積に圧倒され、その次に「地域の人はどこで買い物をしているんだろう？」と疑問に思いました。

町内の美山やすらぎホームの施設長さんとお話ししていたところ、特別養護老人ホームやケアハウスの利用者向けに、地元の商店から移動販売に来てもらっているということを伺い、私からも商店に声をかけたところ快く引き受けいただき、この取り組みが始まりました。

タナセンでも施設の利用者に移動販売ができるらしいなという思いを持っていました。今回こぶしの里から声をかけてもらい、実現して良かったと思っています。



買い物を楽しめている利用者の皆さんと、「(有)タナセン」の店員・菊池さん（左）

### 利用できる人は？

宮本 こぶしの里（デイサービス、グループホーム）の利用者だけではなく、買い物に行きにくい地域住民の方にも利用してほしいと思っています。

### 利用された方はどんな反応でしたか？

宮本 お菓子、パン、飴、飲み物だけでなく、衣料品を扱う商店も来ていただいているので、みなさん楽しみにされています。買いすぎないように職員が声をかけることもあるぐらいです。みなさんとても生き生きと買い物をされていて楽しそうですよ。



南丹市美山地域担当  
生活支援  
コーディネーター  
清水 昇臣

ご協力よろしく  
お願ひします！



京都府理容生活衛生同業組合は、社会貢献事業の一環として2011年からアルミ缶のプルトップを回収し、換金で得た収益で社会福祉施設に車椅子を寄贈する活動を行っています。

多くの方に協力してもらいたいとの思いから、回収ボックスを増やし活動のPRにも力を入れています。

京都府理容生活衛生同業組合 北桑田支部  
加藤 孝俊 支部長



## 収集 ボランティア

社協だより第47号（令和3年1月発行）で、「今できるボランティア」としてコロナ禍でも取り組める「収集ボランティア」についてご紹介をしました。今回は、「京都府理容生活衛生同業組合」の取り組みをご紹介します。

### 南丹市内の 回収ボックス 設置場所

- 南丹市内の理容組合員店舗
- 南丹市役所美山支所
- 美山町各振興会
- 南丹市社協美山事務所

## ふだんのくらしを しあわせに 社会福祉協議会のご紹介

### 第1回 南丹市社協って何？

今回から、私たち南丹市社協を知っていただくため、南丹市社協が行っている事業をシリーズで紹介します。



### 社協（しゃきょう）って何？

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に基づき、「地域福祉の推進を図ること」を目的として、全国の都道府県と市町村に設置されている民間団体です。誰もが安心して暮らし続けられるよう、市民の皆さんと一緒にまちづくりを推進しています。

### 南丹市社協はどんなことをしているの？

私たちは皆さまの暮らしを支える様々な事業を行っています。  
大きく分けて地域福祉事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業があります。

活動内容	南丹市社協が運営する事業所
<p><b>地域福祉事業</b></p> <p>住民の見守りやつながり活動、地域における支えあいの仕組みづくり、生活の困りごとに関する相談援助に取り組んでいます。 また共同募金や善意のご寄付、災害支援金の受付もしております。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地域福祉センター</li><li>● 生活相談センター</li><li>● 地域福祉各事務所（園部・八木・日吉・美山）</li><li>● 災害ボランティアセンター（災害時に運営）</li></ul>
<p><b>高齢者福祉事業</b></p> <p>介護予防、介護や介護保険に関する相談受付、ケアプラン（介護計画）作成、訪問介護や通所介護など、高齢者介護を中心とした支援をしています。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地域包括支援センター</li><li>● ほほえみ園部居宅介護支援事業所</li><li>● ほほえみ八木居宅介護支援事業所</li><li>● ほほえみ八木訪問介護事業所</li><li>● ほほえみ八木通所介護事業所</li><li>● ほほえみかぐら居宅介護支援事業所</li><li>● ほほえみかぐら訪問介護事業所（美山出張所）</li><li>● やぎ詩の郷</li><li>● 小規模多機能ホームだんない</li></ul>
<p><b>障害者福祉事業</b></p> <p>障害のある児童への発達支援や相談援助。障害のある成人的方への相談援助や、就労継続支援。また誰もが気軽に立ち寄れる地域交流の居場所も運営しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● つくし園（児童発達支援）</li><li>● あじさい園（就労継続支援）</li><li>● ひより舎（就労継続支援）</li><li>● つくし園・てのひら（相談援助）</li><li>● 地域活動支援センター（そよかぜ八木・日吉・美山）</li></ul>

### 善意のご寄付ありがとうございました 令和3年9月1日～令和3年11月30日受付分

細尾 勝 様	30,000円	ベッド借用のお礼	浅田 實 様	米 多数	福祉のために
南丹市ゴルフ協会 会長 森 為次	40,000円	ひより舎のために	國府 博美 様	米 多数	フードバンクのために
	40,000円	あじさい園のために	國府 八重野 様	米 多数	福祉のために
國府 永益子 様	30,000円	福祉のために	井戸 哲司 様	米 多数	亡母の供養に
井戸 哲司 様	10,000円	亡母の供養に	塩貝 崇行 様	50,000円	亡父の供養に
宇野 十三治 様	100,000円	亡母の供養に	中川 貴文 様	100,000円	亡母の供養に
文字 光雄 様	200,000円	亡母の供養に	谷内 博 様	もち米 多数	福祉のために
匿名寄付	59,914円		清源寺 様	米 多数	フードバンクのために

次号（第52号）

社協が取り組む  
事業を順番に掲  
載します。  
お楽しみに！



南丹市社協  
ホームページ

なんたん

# オレンジガーデニングプロジェクト

認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう!



たくさんのお花  
を育てたメッセ  
ージや、写真の  
ご投稿をありが  
とうございました！



草花コースの生徒の皆さんが育てたオレンジ色の花を、市内の福祉施設や介護事業所へ、寄贈してくださいました。



社協から商工会女性部さ  
まにオレンジ色の花の苗  
をお渡しました。

9月の世界アルツハイマー月間に、それぞれの店舗等で、ポスター掲示やお店に来られたお客様に花の苗の配布など、プロジェクトと連動した活動をされました。

市民の  
皆さんから  
いただいた  
写真



## なんたんオレンジガーデニングプロジェクト

投稿いただいた花の写真やエピソード、コメントなど南丹市認知症地域支援推進員のFacebookで紹介していますので、是非ご覧ください。

詳細は  
こちらから



求人ページ



## 南丹市社会福祉協議会 求人情報

南丹市社協では職員を募集しています。詳細は左のQRコードから社協ホームページの採用情報をご覧ください。お問い合わせお待ちしております。